

# ○三重大学大学院人文社会科学研究科規程

(平成16年4月1日規程第231号)

改正	平成17年3月16日規程	平成19年3月30日規程
	平成20年3月31日規程	平成21年6月10日規程
	平成24年3月26日規程	平成25年3月29日規程
	平成26年3月27日規程第231号	平成28年3月29日規程第231号

(趣旨)

第1条 三重大学大学院人文社会科学研究科(以下「研究科」という。)に関する事項は、三重大学大学院学則(以下「大学院学則」という。)及び三重大学学位規則に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。

(目的)

第1条の2 人文社会科学研究科は、人文社会科学の諸分野における高度の専門知識に基づき、狭い専門領域にとらわれず、学際的、総合的な教育研究を行うことにより、複雑化、多様化する現代社会に柔軟に対応でき、創造的な知性と国際的な視野をもった研究者及び専門的職業人を育成することを目指す。

(専攻及び専修)

第2条 研究科に地域文化論専攻及び社会科学専攻を設け、地域文化論専攻には、地域社会文化論専修及び地域言語文化論専修を置き、社会科学専攻には、地域行政政策専修及び地域経営法務専修を置く。

第2条の2 地域文化論専攻は、各地域に固有の文化を高度な専門性ととともに学際性・総合性も視野に入れ、人文諸科学の様々な研究視点から探究することを教育研究の目的とし、地域文化の理解と発展等に指導的役割を発揮しうる人材を育成することを目指す。

2 社会科学専攻は、社会の諸問題を社会科学の観点から高度な専門性と幅広い視野を持って考究することにより、地域社会に貢献することを教育研究の目的とし、地域における政策形成、企業活動等に指導的役割を発揮しうる人材を育成することを目指す。

(入学者の選考)

第3条 入学者の選考は、学力試験、研究計画書及び成績証明書等を総合して行う。

2 前項の選考方法及び時期等については、研究科委員会が定める。

(指導大学教員)

第4条 研究科の教育、研究及び論文の指導のため、指導大学教員を置く。

2 指導大学教員は、原則として、研究科相当の教授又は准教授をもって充てる。

(授業科目及び単位数)

第5条 研究科の授業科目及び単位数は、別表のとおりとする。

(履修方法等)

第6条 学生は、指導大学教員の指導のもとに、別表に定める履修方法により、授業科目30単位以上を修得しなければならない。

2 指導大学教員が必要と認めたときは、他の研究科の授業科目を履修させることがある。

3 前項の規定により修得した単位は、三重大学大学院学則第25条の2第3項に定める範囲内で所要単位数に算入することができる。

4 学生の履修に関する特例は、別に定める。

(履修科目の届出)

第7条 学生は、履修しようとする授業科目を、所定の期日までに、研究科長に届出なければならない。

2 前項の届出後は、授業科目を変更することができない。

(単位修得の認定)

第8条 各授業科目の単位の認定は、試験又は研究報告により、授業科目担当大学教員が行う。

(試験)

第9条 試験は、口答又は筆答とし、当該科目の授業が終了する学期末に行う。ただし、授業科目によっては、適当な時期に行うことがある。

(追試験)

第10条 学生が、疾病その他やむを得ない理由により、正規の試験を受けることができなかった場合は、願い出により、追試験を行うことがある。

(成績)

第11条 成績は、10点満点をもって表わし、6点以上を合格とする。

(学位論文提出資格)

第12条 研究科に所定の期間在学し、かつ、別表に定める所定の単位を修得した者又は修得見込の者は、学位論文を提出することができる。

2 前項の場合において、研究科が認めるときは、特定の課題についての研究の成果をもって学位論文に代えることができる。

(最終試験)

第13条 最終試験は、所定の単位を修得し、かつ、学位論文(前条第2項に規定する特定の課題についての研究の成果を含む。)を提出した者につき、当該学位論文を中心として口答又は筆答により、大学院学則第39条に規定する審査委員が行う。

(再入学及び転入学)

第14条 大学院学則第22条の規定により、再入学又は転入学を志願する者の選考は、研究科委員会で行う。

(雑則)

第15条 この規程に定めるもののほか、研究科に関し必要な事項は、研究科委員会が定める。

## 附 則

1 この規程は、平成16年4月1日から施行する。

2 平成15年度以前の入学者は、第5条の規定については、なお従前の例による。

## 附 則(平成17年3月16日規程)

1 この規程は、平成17年4月1日から施行する。

2 平成16年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

## 附 則(平成19年3月30日規程)

1 この規程は、平成19年4月1日から施行する。

2 平成18年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

## 附 則(平成20年3月31日規程)

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

## 附 則(平成21年6月10日規程)

この規程は、平成21年6月10日から施行し、平成21年4月1日から適用する。

附 則(平成24年3月26日規程)

- 1 この規程は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 平成23年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成25年3月29日規程)

- 1 この規程は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 平成24年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成26年3月27日規程第231号)

- 1 この規程は、平成26年4月1日から施行する。
- 2 平成25年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成28年3月29日規程第231号)

- 1 この規程は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 平成27年度以前の入学者については、改正後の規程別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表(第5条・第6条関係)

授業科目及び単位数

専攻	専修	授業科目	単位	備考
地域文化論専攻	地域社会文化論専修	日本考古学特講	2	履修方法 1 必修科目 12単位 (短期在学コースは、8単位) (1) 特別研究 特別研究Ⅰ 2単位 特別研究Ⅱ 2単位 特別研究Ⅲ 2単位 (短期在学コースは、除く。) 特別研究Ⅳ 2単位 (短期在学コースは、除く。) (2) 指導教員が指定する特講及び演習 4単位 2 選択必修科目 10単位 (短期在学コースは、14単位) 当該専修の授業科目から選択 外国人留学生においては、「日本語読解特講」「日本語読解演習」「日本語会話特講」「日本語会話演習」の中の4単位を選択必修科目に含める。 3 自由選択科目 8単位 当該専攻及び他専攻の授業科目から自由に選択
		日本考古学演習	2	
		日本考古学史料論特講	2	
		日本考古学史料論演習	2	
		日本原始古代文化財学特講	2	
		日本原始古代文化財学演習	2	
		日本中近世文化財学特講	2	
		日本中近世文化財学演習	2	
		日本近世史特講	2	
		日本近世史演習	2	
		日本近世史料論特講	2	
		日本近世史料論演習	2	
		日本中世史特講	2	
		日本中世史演習	2	
		日本中世史料論特講	2	
		日本中世史料論演習	2	
		東アジア史特講	2	
		東アジア史演習	2	
		東アジア史料論特講	2	
		東アジア史料論演習	2	
		アメリカ史特講	2	
		アメリカ史演習	2	
		アメリカ史料論特講	2	

アメリカ史料論演習	2	修士課程修了に必要な 単位数 30単位以上
ヨーロッパ史特講	2	
ヨーロッパ史演習	2	
ヨーロッパ史料論特講	2	
ヨーロッパ史料論演習	2	
美術論特講Ⅰ	2	
美術論演習Ⅰ	2	
美術論特講Ⅱ	2	
美術論演習Ⅱ	2	
日本思想文化論特講Ⅰ	2	
日本思想文化論演習Ⅰ	2	
日本思想文化論特講Ⅱ	2	
日本思想文化論演習Ⅱ	2	
中国思想文化論特講Ⅰ	2	
中国思想文化論演習Ⅰ	2	
中国思想文化論特講Ⅱ	2	
中国思想文化論演習Ⅱ	2	
インド思想文化論特講Ⅰ	2	
インド思想文化論演習Ⅰ	2	
インド思想文化論特講Ⅱ	2	
インド思想文化論演習Ⅱ	2	
欧米思想文化論特講Ⅰ	2	
欧米思想文化論演習Ⅰ	2	
欧米思想文化論特講Ⅱ	2	
欧米思想文化論演習Ⅱ	2	
ヨーロッパ思想文化論特講Ⅰ	2	
ヨーロッパ思想文化論演習Ⅰ	2	
ヨーロッパ思想文化論特講Ⅱ	2	
ヨーロッパ思想文化論演習Ⅱ	2	
西洋思想文化論特講Ⅰ	2	
西洋思想文化論演習Ⅰ	2	
西洋思想文化論特講Ⅱ	2	
西洋思想文化論演習Ⅱ	2	
西洋科学思想文化論特講Ⅰ	2	
西洋科学思想文化論演習Ⅰ	2	
西洋科学思想文化論特講Ⅱ	2	
西洋科学思想文化論演習Ⅱ	2	
比較文化概論特講Ⅰ	2	
比較文化概論演習Ⅰ	2	
比較文化概論特講Ⅱ	2	

比較文化概論演習Ⅱ	2
文化人類学特講	2
文化人類学演習	2
社会人類学特講	2
社会人類学演習	2
民族学特講	2
民族学演習	2
フイールドワーク論特講	2
フイールドワーク論演習	2
社会構造論特講	2
社会構造論演習	2
比較近代化論特講	2
比較近代化論演習	2
民俗文化論特講	2
民俗文化論演習	2
社会理論特講	2
社会理論演習	2
ミクロ社会論特講	2
ミクロ社会論演習	2
現代社会論特講	2
現代社会論演習	2
国際社会学特講	2
国際社会学演習	2
地域構造論特講	2
地域構造論演習	2
景観文化論特講	2
景観文化論演習	2
生態文化論特講	2
生態文化論演習	2
文化地理学特講	2
文化地理学演習	2
文化空間論特講	2
文化空間論演習	2
社会地理学特講	2
社会地理学演習	2
現代情報環境論特講	2
現代情報環境論演習	2
情報環境利用論特講	2
情報システム論特講	2
地球環境論特講	2
地球環境論演習	2
環境地理学特講	2
環境地理学演習	2
グローバル社会論特講	2
グローバル社会論演習	2

	地域文化研究方法論	2
	三重の文化と社会Ⅰ	2
	三重の文化と社会Ⅱ	2
	特別研究Ⅰ	2
	特別研究Ⅱ	2
	特別研究Ⅲ	2
	特別研究Ⅳ	2
	小 計	222
地域言語 文化論専 修	日本語史特講	2
	日本語史演習	2
	日本語史資料論特講	2
	日本語史資料論演習	2
	上代中古日本文学論特講	2
	上代中古日本文学論演習	2
	上代中古日本文学作品論 特講	2
	上代中古日本文学作品論 演習	2
	中世近世日本文学論特講	2
	中世近世日本文学論演習	2
	中世近世日本文学作品論 特講	2
	中世近世日本文学作品論 演習	2
	近代現代日本文学論特講	2
	近代現代日本文学論演習	2
	近代現代日本文学作品論 特講	2
	近代現代日本文学作品論 演習	2
	日本語読解特講	2
	日本語読解演習	2
	日本語会話特講	2
	日本語会話演習	2
	中国古典文学特講	2
	中国古典文学演習	2
	中国古典文学作品論特講	2
	中国古典文学作品論演習	2
	中国現代当代文学論特講	2
	中国現代当代文学論演習	2
	中国現代当代文学作品論 特講	2
	中国現代当代文学作品論 演習	2
	現代中国語特講Ⅰ	2
	現代中国語演習Ⅰ	2
	現代中国語特講Ⅱ	2
	現代中国語演習Ⅱ	2

現代メディア中国語論特講Ⅰ	2
現代メディア中国語論演習Ⅰ	2
現代メディア中国語論特講Ⅱ	2
現代メディア中国語論演習Ⅱ	2
英文学特講Ⅰ	2
英文学演習Ⅰ	2
英文学特講Ⅱ	2
英文学演習Ⅱ	2
米文学特講Ⅰ	2
米文学演習Ⅰ	2
米文学特講Ⅱ	2
米文学演習Ⅱ	2
理論言語学特講	2
理論言語学演習	2
英米言語構造論特講Ⅰ	2
英米言語構造論演習Ⅰ	2
英米言語構造論特講Ⅱ	2
英米言語構造論演習Ⅱ	2
英米言語構造論特講Ⅲ	2
英米言語構造論演習Ⅲ	2
英米言語構造論特講Ⅳ	2
英米言語構造論演習Ⅳ	2
英米言語文化論特講Ⅰ	2
英米言語文化論演習Ⅰ	2
英米言語文化論特講Ⅱ	2
英米言語文化論演習Ⅱ	2
現代英語特講Ⅰ	2
現代英語演習Ⅰ	2
現代英語特講Ⅱ	2
現代英語演習Ⅱ	2
現代英語特講Ⅲ	2
現代英語演習Ⅲ	2
現代英語特講Ⅳ	2
現代英語演習Ⅳ	2
ドイツ文学特講Ⅰ	2
ドイツ文学演習Ⅰ	2
ドイツ文学特講Ⅱ	2
ドイツ文学演習Ⅱ	2
ドイツ語学特講	2
ドイツ語学演習	2
言語情報論特講	2
言語情報論演習	2

		現代ドイツ語特講Ⅰ	2	
		現代ドイツ語演習Ⅰ	2	
		現代ドイツ語特講Ⅱ	2	
		現代ドイツ語演習Ⅱ	2	
		フランス文学特講Ⅰ	2	
		フランス文学演習Ⅰ	2	
		フランス文学特講Ⅱ	2	
		フランス文学演習Ⅱ	2	
		現代フランス語特講Ⅰ	2	
		現代フランス語演習Ⅰ	2	
		現代フランス語特講Ⅱ	2	
		現代フランス語演習Ⅱ	2	
		地域文化研究方法論	2	
		三重の文化と社会Ⅰ	2	
		三重の文化と社会Ⅱ	2	
		特別研究Ⅰ	2	
		特別研究Ⅱ	2	
		特別研究Ⅲ	2	
		特別研究Ⅳ	2	
		小 計	186	
		計	408	
社会科学 専攻	地域行政 政策専修	比較憲法論特講	2	履修方法 1 必修科目 8単位 (1) 特別研究 特別研究Ⅰ 2単位 特別研究Ⅱ 2単位  (2) 指導教員が指定する特講及び演習 4単位  2 選択必修科目 14単位 当該専修の授業科目から選択  外国人留学生においては、「日本語読解特講」「日本語読解演習」「日本語会話特講」「日本語会話演習」の中の4単位を選択必修科目に含める。 3 自由選択科目 8単位 当該専攻及び他専攻の授業科目から自由に選択  修士課程修了に必要な単位数 30単位以上
		比較憲法論演習	2	
		基本的人権論特講	2	
		犯罪総論特講	2	
		犯罪総論演習	2	
		地域社会と犯罪特講	2	
		刑事手続と人権特講	2	
		刑事手続と人権演習	2	
		犯罪報道と人権特講	2	
		法哲学特講	2	
		法哲学演習	2	
		地域社会と法倫理特講	2	
		政治思想史特講	2	
		政治思想史演習	2	
		公共政策の政治哲学特講	2	
		地方自治論特講	2	
		地方自治論演習	2	
		地方分権論特講	2	
		政治学特講	2	
		政治学演習	2	
		行政学特講	2	
		行政学演習	2	
		地方分権と自治体行政特講	2	
		行政法特講	2	



	行政法演習	2
	自治体における法政策特講	2
	国際法特講	2
	国際法演習	2
	地球環境法政策特講	2
	国際組織法特講	2
	国際組織法演習	2
	国際刑事法特講	2
	国際関係論特講	2
	国際関係論演習	2
	地域統合論特講	2
	理論経済学特講	2
	経済原論特講	2
	経済原論演習	2
	現代経済論特講	2
	計量経済学特講	2
	計量経済学演習	2
	応用計量経済学特講	2
	財政学特講	2
	財政学演習	2
	現代地方財政特講	2
	福祉経済論特講	2
	福祉経済論演習	2
	社会保障論特講	2
	経済政策特講	2
	経済政策演習	2
	地域経済政策特講	2
	政治と参加特講	2
	国際紛争処理法特講	2
	国際統合論特講	2
	少年非行と少年法特講	2
	刑法と医事法特講	2
	政策・地域分析特講	2
	地域と介護特講	2
	自治体政策論特講	2
	分権型システムにおける経済政策特講	2
	三重の文化と社会Ⅰ	2
	三重の文化と社会Ⅱ	2
	特別研究Ⅰ	2
	特別研究Ⅱ	2
	特殊講義	2
	小 計	130
地域経営 法務専修	民法総則・物権法特講	2
	民法総則・物権法演習	2

不動産法特講	2
民法・債権法特講	2
民法・債権法演習	2
消費生活と法特講	2
比較家族法特講	2
比較家族法演習	2
家族法と政策特講	2
民事手続法特講	2
民事手続法演習	2
国際取引と民事紛争処理 特講	2
会社法特講	2
会社法演習	2
中小会社法制特講	2
労働法特講	2
労働法演習	2
労働組合法特講	2
日本経済論特講	2
日本経済論演習	2
日本経済システム論特講	2
産業経済論特講	2
産業経済論演習	2
アジア産業経済論特講	2
金融論特講	2
金融論演習	2
現代地域金融論特講	2
地域経済論特講	2
地域経済論演習	2
地域分析論特講	2
国際経済論特講	2
国際経済論演習	2
国際企業経済学特講	2
日本資本主義史特講	2
日本資本主義史演習	2
経営学総論特講	2
経営学総論演習	2
企業間ネットワーク論特 講	2
マーケティング特講	2
マーケティング演習	2
グローバル・マーケティ ング特講	2
多国籍企業論特講	2
多国籍企業論演習	2
中小企業論特講	2
産業構造論特講	2

		比較経済史特講	2
		経営破綻と債務処理法特講	2
		三重の文化と社会Ⅰ	2
		三重の文化と社会Ⅱ	2
		特別研究Ⅰ	2
		特別研究Ⅱ	2
		特殊講義	2
	小 計		104
	計		234
	合 計		642